

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[トラブルシューティング フローチャート](#)

[よくある失敗](#)

[ケーブルモデムは起動しません](#)

[ケーブルモデムは交信を行うことができません](#)

[ケーブル モデム コンソールでエラーメッセージが現れます](#)

[Telnet またはコンソールによるケーブルモデムへのアクセスは失敗します](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco uBR9xx シリーズ ケーブル モデムで発生する可能性があるいくつかの最も一般的なハードウェア障害について説明し、これらの障害のトラブルシューティングを行う方法について説明します。資料はケーブルモデムが会うもっとも一般的な現象をリストしたものです。資料はまた失敗を狭くするために踏むことができる一連のインテリジェント ステップを通して歩きます。この資料の目的はハードウェア上の問題を除外するためにケーブルモデムを解決することをあなた自身可能にすることです。

注Ciscoのケーブル 音声 アダプタ CVA120 で特定の問題を解決する方法の情報に関しては [Ciscoのケーブル 音声 アダプタ \(CVA120\) 基本インストールおよびトラブルシューティングを参照して下さい](#)。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco uBR9xx シリーズ ケーブルモデムに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## [トラブルシューティング フローチャート](#)

この[トラブルシューティング フローチャート](#)は Cisco 直面 uBR9xx ケーブルモデムができるよくある失敗を識別します。

### [よくある失敗](#)

これらは Cisco 直面 uBR9xx ケーブルモデムができる 4 人のよくある失敗です:

- [ケーブルモデムは起動しません。](#)
- [ケーブルモデムは交信を行うことができません。](#)
- [ケーブル モデム コンソールでエラーメッセージが現れます。](#)
- [Telnet またはコンソールによるケーブルモデムへのアクセスは失敗します。](#)

注解決するとき、ケーブルモデムに影響を与える場合があるあらゆる既存のフィールド通知があるように確認して下さい。詳細については[プロダクトフィールド通知概略](#)のプロードバンドケーブル セクションを参照して下さい。

ケーブルモデムが出会う現象を一致するのに[トラブルシューティング フローチャート](#)を参照して下さい。それから図の下でナビゲート するために正しいフィールドにまたは「いいえ」「はい」答えないで下さい。またその他の情報に関してはこの資料の関連セクションを参照して下さい。

### [ケーブルモデムは起動しません](#)

ケーブルモデムが起動しないとき、チェックする必要がある最初の事柄はケーブルモデムの OK LED が lit.であるかどうかです。

- OK LED が点灯されない場合、ケーブルモデムに電源を入れるようにして下さい。電源があれば、OK LED がそれでも点灯しなかったらなければ、ケーブルモデムはおそらく不良です。LED セルフテスト 障害コードを調べるために対応する ケーブル モデムのための[ハードウェアインストールガイド](#)を参照して下さい。
- OK LED がオンになっていたりまたは点滅する場合、コンソールをケーブルモデムに接続し、ケーブルモデムに Cisco 正しい IOS® ソフトウェアがあるかどうか確かめる `show version` コマンドを発行して下さい。
- OK LED が OFF ながら、セルフテスト 障害コードが失敗を示さなければ、OK LED は不良である場合もあります。

注ケーブルモデムにコンソールポート接続の情報に関しては [Cisco UBR900 シリーズ ケーブル アクセス ルータ](#)を参照して下さい。適切なルータ プラットフォームを。選択し、ハードウェアインストールガイドを選択し、コネクタおよびケーブル仕様章をクリックして下さい。

これは Cisco UBR924 ルータからの `show version` コマンドの出力です:

```
el-vulpix#show versionCisco Internetwork Operating System SoftwareIOS (tm) 920 Software (UBR920-K8V6Y5-M), Version 12.2(5), RELEASE SOFTWARE (fc1)Copyright (c) 1986-2001 by cisco Systems, Inc.Compiled Wed 12-Sep-01 03:33 by pwadeImage text-base: 0x800100A0, data-base: 0x806AE948ROM: System Bootstrap, Version 12.0(6r)T3, RELEASE SOFTWARE (fc1)el-vulpix uptime is 1 day, 2 hours, 7 minutes System returned to ROM by reload at 22:37:37 - Wed Nov 14 2001 System restarted at 22:38:44 - Wed Nov 14 2001 System image file is "flash:ubr920-k8v6y5-mz.122-5.bin" cisco uBR920 CM (MPC850) processor (revision 3.e) with 15872K/1024K bytes of me. Processor
```

```
board ID FAA0418Q0Z2   Bridging software.   1 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)   1 Cable
Modem network interface(s)   3968K bytes of processor board System flash (Read/Write)   1536K
bytes of processor board Boot flash (Read/Write)   Configuration register is 0x2102
```

この出力は [ubr920-k8v6y5-mz.122-5.bin](#) が正しいイメージであることを示したものです。ケーブルモデムのために正しいイメージを選択してダウンロードするために [Cisco IOS ダウンロード \(登録ユーザのみ\)](#) を参照して下さい。ケーブルモデムの Cisco IOS ソフトウェアをアップグレードするために [コンソール または Telnet アクセスを使用して Cisco uBR9xx ケーブルモデムのための Cisco IOS ソフトウェア アップグレード プロシージャ](#) を参照して下さい。ケーブルモデムが ROMmon でスタックしている場合、コンフィギュレーションレジスタを 0x2102 に設定し、ルータをリロードして下さい:

```
rommon 1 > confreg 0x2102   rommon 2 > reset
```

ルータが ROMmon モードのままになっている場合、Cisco IOS ソフトウェアイメージはおそらく破損しています。詳細については [Cisco 2500、3000、AS5100 および UBR900 シリーズ ルータのための ROMmon 回復手順](#) を参照して下さい。

時々、ルータは Bootmode にはまり込みます。この場合、Router\_nameboot> プロンプトは現われず、show version コマンド出力を再度チェックし、コンフィギュレーションレジスタが 0x2102 であることを確かめて下さい。コンフィギュレーションレジスタが 0x2102 以外異なる設定を示す場合、この設定を行って下さい:

```
Router_name(boot)#configure terminal   Enter configuration commands, one per line. End with
CNTL/Z.   Router_name(boot)(config)#config-register 0x2102   Router_name(boot)(config)#end
Router_name(boot)#reload   System configuration has been modified. Save? [yes/no]: no
Proceed with reload? [confirm]
```

注リロードの前に実行コンフィギュレーションを保存する必要はありません。

これらのコンフィギュレーションが問題を解決しない場合、リセットスイッチがスタックしていないことを確認して下さい。リセットスイッチはスタックしているかどうか不確実なら、電源の再投入 ケーブルモデム、およびこれらのコンソールメッセージのための視聴:

```
Router_name(boot)#configure terminal   Enter configuration commands, one per line. End with
CNTL/Z.   Router_name(boot)(config)#config-register 0x2102   Router_name(boot)(config)#end
Router_name(boot)#reload   System configuration has been modified. Save? [yes/no]: no
Proceed with reload? [confirm]
```

このメッセージはリセットスイッチがスタックしていることを確認します。

## [ケーブルモデムは交信を行うことができません](#)

ケーブルモデムが起動したらが、実行して下さいヘッドエンドと通信しません問題を検出する助けるようにこれらのステップを:

- ケーブルモデムの LED ステータスをチェックして下さい (LED ステータスの情報に関してはケーブルモデムトラブルシューティングドキュメントを参照して下さい)。たとえば、Cisco UBR905 ケーブルモデム LINK LED が点滅すれば、ケーブルモデムは場合にロックされ、DOCSIS ごとのヘッドエンドに接続します。リンクランプが絶えず点滅する場合、ケーブルモデムがどこに壊れるか判別するために更に調査して下さい。
- サービスプロバイダーにケーブルモデムのステータスを提供する Cable Modem Termination System (CMTS) の show cable modem コマンドを実行するように依頼して下さい。
- ケーブルモデムがオンラインステータスを獲得することができるよう問題を狭め、必要があるものを判別するためにする [トラブルシューティング フローチャート](#) を参照して下さい。詳細については [トラブルシューティング:uBR ケーブルモデムがオンラインにならない場合](#) を参照して下さい。

ケーブルモデムがオンラインが、ヘッドエンドがそれ以上である特定のホストとの接続を確立することがそれでもできなかつたら CPEコンフィギュレーションおよび IP接続をチェックして下さい。詳細については[接続する CPE 不可能](#)を参照して下さい。

## ケーブル モデム コンソールでエラーメッセージが現れます

エラーはもっとも一般的な ケーブルモデムエラーメッセージで文書化されていますかどうかケーブルモデムディスプレイがコンソールのエラーメッセージ、エラーを記録し、確認すれば。

## Telnet またはコンソールによるケーブルモデムへのアクセスは失敗します

ケーブルモデムがオンライン来た後 Telnet かコンソールによってケーブルモデムに接続できなければ、ケーブルモデムは普通機能し、ケーブルモデムへのアクセスは無効です。[ケーブルモデムにコンソール または Telnet アクセスをです無効](#)参照して下さい。ケーブル モデム コンソール接続におけるハードウェア上の問題を除外するために、ケーブルモデムの同軸ケーブルを切り、次に電源の再投入を行って下さい。コンソールによってケーブルモデムに接続今できる必要があります。それでも不成功である場合、適切な コンソール ケーブルを使用することを確かめて下さい。[ハードウェアのインストールガイド](#)を参照してください。

## 関連情報

- [ケーブル製品 フィールド通告概略](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)